

43 明治12年2月21日 菊池長閑

第二号二月廿一日

打統申越も氣之毒ながらおよし義去ル十二日離縁ニ相成候其故
末々判然なる確報も得されとも良人之事礼藏之氣ニ入らぬ故也と祖

母初叔母などゝも残念かり居由先方家内之様子およし承るに
皆能く世話もいたし最眞ニ相成居たるに如何の訳なる哉旧冬が
何となく良人ニ用も云付られざる様にて心配勤居たるに弥其様
子にて甚困却十二月我等東京より着之節一兩日前泊懸ケニ来
り其節ハ帰らぬと申タ事もあれ共お波之事ニ引統又々我等ニ心
配かけぬ様御祖母様初御配意被下当人をも御宮御帰被下事も有
之趣跡にて承り候得は昨冬より夫婦中不釣合も有之様子ニ候此
間も余百話を承に随分家内之氣ニ入たるものニや離縁する事家
内は不承知テ有りたと懇意家態々来り為知呉候出処を聞に野田
エハ縁家にて此方エハ無縁之者漸故少しハ安心致居候不得止事
とハ乍申片付たる分不熟被成貴様達エも申訳なく縮身之事共ニ
候実ニ大歎息之至也」

送来写真実ニ楽めり一昨年九月之記行ニ興何時見ても飽を知らず
唯是を見る目鏡不持ニハ大ニ不自由也藤森万次郎所持せる故是
を借て楽居る也帰朝之砌ハ必持參可致候目鏡之拵方近々弁理な
るも出来候半初ニハ箱枕之如くにて写真ハ横より出入したる物
あり是ハ向を縮伸するなき故老壯各其眼ニ適度ニ見るを得ず藤
森之目鏡之如キ銘々之眼ニ適度する様向を縮伸する品至極宜覚
候其拵方種々可有之其弁不弁ハ宜考あるへし藤森之持品別紙ニ
図して其大概を示すへし必其形ニ□むからす」

新聞にて見れハ昨年ハ其表も甚寒氣強く独立以来之寒氣とあり
常ニ今度下る事五度と申にてさへ甚敷思ふニ猶其上之事ニ而ハ
如何なる寒威なるものやと案事らるゝ也

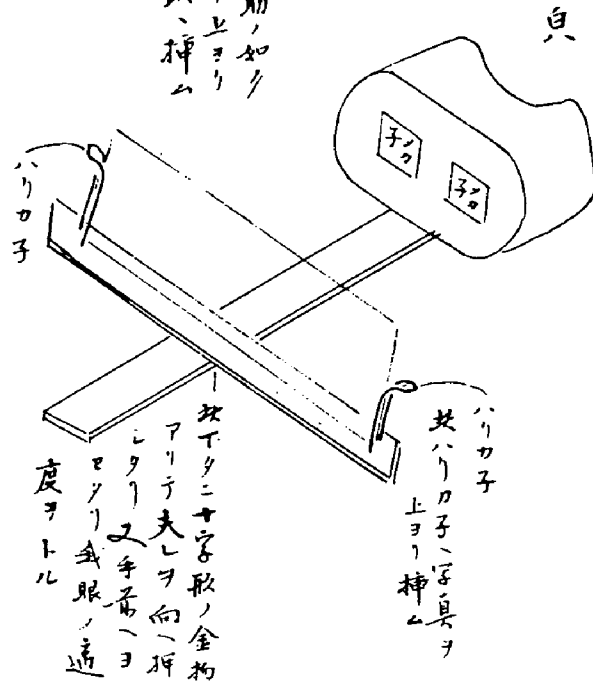
当地も昨冬ハ近年ニ覚なき寒冷なれとも焚立之飯之こほれたる

と直様氷など云ふ事一度もなし昨今ニ至リ寒気も余程緩ミ道路も市中日向などは乾き形ニ相成候外別事無之候

武夫殿

長閑

写真ヲ見ル日鏡之凡図



(武夫注記2)

(消印4) (消印5)

(封筒裏)

「大日本岩手県陸中国盛岡

南岩手郡外加賀野八十六番

菊池長閑

平安

(消印6)

(武夫注記1)

Mr. K. Kikuchi

c/o Gilbert Attwood & Co.

14 Merchant Exchange

Boston Mass. U. S. A.

(武夫注記2)

「寄附」

(消印1)

「慶中 寄手 二・二八 盛岡」

(消印2)

「TOKEI JAPAN 5 MAR」

(消印3)

「YOKOHAMA MAR 28 1879」

(消印4)

「SANFRANCISCO PAID ALL APR. 12」

(消印5)

「B. D. BOSTON APR. 19 10 A. M.」

(消印6)

「BOSTON MASS. NEWSP. APR. 19 10 A. M.」

(封筒表)

米田ホストン府

(消印2)

菊池武夫殿 (消印3)

(武夫注記1) (消印1)